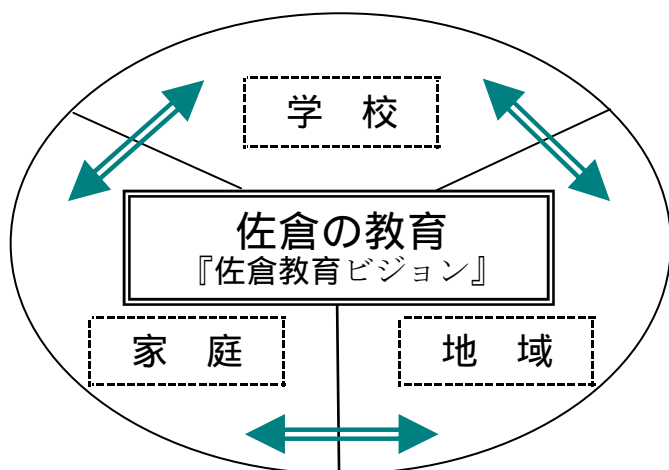
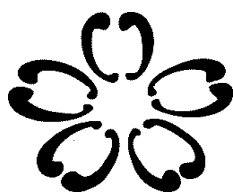


# 佐倉の教育

平成19年度

【ダイジェスト版】



「佐倉市教育の日」：11月16日

今後の佐倉市が多くの人材を育てる「まち」として着実な歩みを続け、一層の充実が図られ、確かな人づくりを進めることを目的として、「佐倉市教育の日」を制定しています。

[平成17年3月24日 条例第9号]

佐倉藩主 堀田正睦 公が天保4年(1833)11月16日、藩政改革を宣言した日に当たり、これが佐倉藩の学問興隆の契機になった日に由来します。

## 佐倉市教育委員会

※『佐倉の教育』は、市役所市政資料室、市内図書館・公民館にあります。また、市のホームページにも掲載しています。内容はダイジェスト版の詳細内容の他、幼・小・中学校の紹介、資料(機構、職員数、教育関係委員・団体、文化財一覧他)等を掲載しています。

佐倉市HP [市役所発→教育委員会事務局→教育総務課]

平成15年3月策定

## 『佐倉教育ビジョン』

～新しい佐倉の人づくり・地域づくりをめざして～

佐倉市教育委員会では、中・長期の視点に立った教育目標を明らかにし、これからの佐倉の教育のめざすべき方向性を示す『佐倉教育ビジョン(目標：平成22年度)』を策定しています。

現在、推進にむけて、具体的な施策を位置づける「教育ビジョン推進計画」により、市民の皆さんとともに施策として取り組んでいます。

### 基本理念

豊かな心と創造力を培い、自ら行動し、喜びと希望を分かち合う“佐倉の教育”の実現めざすべき佐倉市民像

- ・佐倉に誇りと愛着を持つ人
- ・自ら考え、進んで行動する人
- ・豊かな心と創造力に富む人

### 基本方針

- ・市民参加の体制整備を進め、地域の教育力の向上をめざす
- ・豊かな心と学ぶ喜びに満ちた学校教育をめざす
- ・郷土に愛着を持ち、進取の精神による新たな創造をめざす
- ・コミュニティの育成と健康づくりを進め、心と体の健康をめざす

『佐倉教育ビジョン』がスタートし4年間で終了しました。位置づけた各教育施策はおおむね順調に進捗しました。成果として

- ・「佐倉市教育の日」を制定、関連事業開催
- ・アイ(目)アイ(愛)プロジェクト活動による児童生徒の安全確保
- ・学習状況調査等の実施、結果を事業活用
- ・市内全小中学校での「佐倉学」取組開始、社会教育でも郷土佐倉を学ぶ機会の提供などを行うことが出来ました。

今後はさらに、子どもたちが学校・地域・家庭の中で、いつも明るく、たくましく学習や行動ができるよう、学校教育では、特に国語力の向上、理科・道徳教育の充実、体力の向上に努めるとともに、学校・地域・家庭で子どもたちが安全・安心して成長できる環境づくりを行います。

社会教育では、特に「佐倉学」を一層充実し、郷土佐倉への誇りと愛着を育み、佐倉の教育に積極的に参加・参画されるよう取り組んでいきます。

# 市民の皆さんと

## 第1章 あなたが主役、魅力ある佐倉づくり

本市の教育の現状や課題、各教育施策のねらい・方向性などを理解いただき、明日の佐倉の教育がより充実するよう、いっしょに考え・行動する事業を展開します。

**今年度の重点施策** ・佐倉の教育への関心と学習意識を一層高める。

- 施策項目**
- 教育に関する市民参加の促進
  - 教育における情報ネットワークの高度化
  - 指導者や各種教育活動団体の育成、支援
  - 市民との協働事業の推進

# 学校教育

## 第3章 子どもたちが生き生き育つ学校教育

基礎基本の徹底による学力・学習意欲の向上、知性・徳性を備え、健康で心豊かな人間性をもった児童生徒を育みます。学校・家庭・地域の連携強化を図り、学校を地域の拠点とします。

- 今年度の重点施策**
- ・基礎学力と学習意欲を高める取り組みを推進する。
  - ・道徳的実践力を高める取り組みを推進する。
  - ・「佐倉学」をとおして「好学進取」の気風を育てる取り組みを推進する。
  - ・学校、家庭、地域の連携を図る取り組みを推進する。
  - ・指導方法の改善と指導力の向上を図る教職員研修を充実する。



- 施策項目**
- 確かな学力の向上
    - ・特別支援教育の充実のため、介助補佐員を配置。
    - ・学習状況調査を行い、指導の改善や基礎学力向上を図る。
    - ・指導主事訪問による授業改善、指導力向上を図る。
    - ・複式学級を解消する教育支援を図る。
    - ・体力向上、学習の基盤となる国語力の向上を図る。
    - ・研究指定・モデル校の指定。教職員実践研究発表大会の実施。
  - 心身の教育の充実
    - ・道徳教育の充実。心の居場所となる学校・学級づくりを推進。
    - ・学校教育相談事業の充実
  - 学習意欲の向上
    - ・佐倉学を教育課程に組み入れる。学習資料作成等。
    - ・学生ボランティアによる学力向上支援事業の実施。
    - ・外国人英語指導助手を全小・中学校に派遣。
    - ・環境や市関連副読本等の学習資料を活用。
    - ・小・中学校にコンピュータを整備し、活用技能を育成。
  - 地域に開かれた学校づくり
    - ・学校からの携帯メール送信等の体制構築。
    - ・小規模特認校制度の導入準備。預かり保育の継続。
    - ・学校運営委員会による学校運営への取組拡大。
    - ・学校の内部・外部評価の充実、評価結果公開。
    - ・地域の方の来校や学校行事への参加促進。
    - ・体験を生かした社会人活用による授業充実。
    - ・教育環境向上のため施設整備、備品等の充実。
  - 教職員の資質・力量の向上
    - ・教職員服務管理及び資質向上を図る訪問指導。
    - ・教職員研修体系による資質、力量の向上。

教育センター	佐倉東小学校内	486-2400	学校教育
学校教育相談室	ヤングプラザ2F	484-6611・6647	教育全般
適応指導教室	志津出張所3F	489-1002・1007	通級指導・相談
スクールカウンセラー	全中学校11校	心の教育相談員	小学校2校

- ・優れた芸術文化に触れることで、豊かな心の育みを図る。
- ・朝の読書の充実、学校図書館の有効活用、市立図書館連携。
- ・社会人活用による授業充実、職場体験学習の推進。

# 人とのふれあい

## 第5章 とともにひろげよう、ふれあい・健康づくりの輪

地域における人とのふれあいの中で、心と体の健康づくりを進めるため、誰もが気軽にスポーツや運動を楽しむことが出来る場や機会を提供していきます。また、学校では引き続き食育を推進します。

- 今年度の重点施策**
- ・学校給食を活かした子どもたちへの食育の推進を図る。
  - ・スポーツの競技力向上と健康・体力づくりの推進を図る。

- 施策項目**
- スポーツの日常化の推進
  - 多様化・高度化するスポーツニーズへの対応
  - 食育を中心とした健康教育の推進
  - 地域との連携によるふれあい・健康づくり
  - 人権教育、平和教育の推進と男女平等参画社会への対応

## スポーツ・文化・芸術施設での実際の取り組みは

主な主催(共催・後援)事業一覧	主な主催事業一覧	主な主催事業一覧(特別展以外は無料)
8.28 佐倉市近隣中学校柔道大会 市民体育館	9.23 チェコフィルハーモニー	8.3~9.17 ティック・ブルーナに学ぶ
9.17 佐倉市少年サッカー選手権大会 岩名(陸上)	10.14 佐倉リコーダーフェス	モダンアートの楽しみ方(ミッフィー展)
10.8 さくらスポーツフェスティバル 岩名(陸上)	10.20 3人のテノールコンサート	11.16~12.24 カオスモス'07
10.21 子ども相撲大会 岩名(土俵)	11.4 チェコブル管弦楽団	20.1.22~3.2 芝 千秋展
11.11 市制記念駅伝競走大会 岩名(陸上)	11.11 佐倉合唱フェス	6.1~7.29 新収蔵作品展
12.15 トップアスリートスポーツ教室(卓球) 市民体育館	11.18 私のパートナー	年間 市民展示・ちょっと佐倉学-
20.3.30 佐倉朝日健康マラソン大会 岩名(陸上)	11.23 ヴァレリー・レクチャー	10月~12月 アートプロジェクト事業
他に市民大会、各種スポーツ教室等を開催し、普及・育成を行っています。	11.25 ヴァレリー・ピアノ	20.1.5~1.14 新春佐倉美術展
	12.4 学校巡回音楽鑑賞	ホールの貸出も行っています。

子どもたちが地域の中で多くの人たちと交流し、様々な体験活動ができるよう地域と力を合わせ取り組み、地域の教育力向上に努めます。

### 今年度の重点施策

- ・学校を中心として地域の教育力の向上を図る。
- ・地域の人づくりをめざした公民館活動の充実を図る。
- ・学校や地域などと連携した家庭教育の充実を図る。

### 施策項目

- 教育に関する市民参加の促進
- 地域に開かれた学校づくり
- 公民館等の社会教育機能の拡充
- 指導者や各種教育活動団体の育成、支援
- 地域との連携によるふれあい・健康づくり
- 家庭教育の充実
- 関係機関、関係部局との連携強化

## 「佐倉学」

### 第4章 佐倉の恵み再発見、学び舎佐倉

佐倉学を体系的に各事業との連携を図り、一層の充実を図る。また、文化資産の保全・活用に努めるとともに、来訪者への利便性向上に努めます。

### 今年度の重点施策

- ・市民への「佐倉学」の普及、促進を図る。
- ・“佐倉ならではの”文化財や文化資産等の保全、活用、周知を図る。

### 施策項目

- “佐倉ならではの”情報発信の強化
- 新しい“佐倉ならではの”創造と活用
- 新たな学び意欲の喚起
- 多才な人材の育成



学校・公民館・図書館での実際の取り組みは

学校	教育課程に「佐倉学」を位置づける。〔主な教科等：社会科・理科・総合的な学習・道徳・その他〕 学習内容は、佐倉の歴史・先覚者・自然・文化を学習、実践、副読本の活用等で全校実施。						
公民館	講座	中央公民館	弥富公民館	和田公民館	根郷公民館	志津公民館	白井公民館
	入門	幕末・明治の佐倉探訪	中世の佐倉と弥富地区を探る	楽しく学べる和田地域塾	近代の佐倉講座	-原始・考古学-井野長割遺跡講座	中世の佐倉・白井城とその時代
	専門	古今佐倉真佐子を読む・印旛沼の自然			堀田正睦の藩政改革		印旛沼の自然
その他	城下町佐倉を撮ろう、ビデオ&トーク、手作りコニャク、本佐倉城散策		ふるさと味工房・ふるさと講演会	郷土史講座・根郷探訪			ちょっといいとこ見て歩き
図書館	郷土資料の充実						

公民館・図書館では佐倉学以外でも様々な事業を行っています。主な事業を紹介します。（詳細は各館へ）

事業別	中央公民館	弥富公民館	和田公民館	根郷公民館	志津公民館	白井公民館
家庭	2歳児親子遊び、親子体操、子育てホットクラブ、食育	おやこ遊び、家族で遊ぼう、子どもの生活を考える	子育て教室、家族で遊ぼう、楽しく家庭教育	ぼっぼちゃんクラブ、親子ふれあい、朝食の大切さ	お母さんと遊ぼう、家庭教育講座	おはなし・絵本・わらべうた、親子ふれあい、子ども会
青少年	佐倉っ子塾「水辺探検」、自然、料理、映画、天体、工芸	佐倉っ子塾「なんでも体験」、剣道、星空観察	佐倉っ子塾「料理・理科・体験」、剣道、ニュースポーツ、合宿	佐倉っ子塾「環境・創造力」、調理、科学実験、映画・音楽	佐倉っ子塾「子ども教室・理科実験・自然環境」	佐倉っ子塾「水辺自然観察・音を楽しむ」
成人	地域づくり講座「避難所」、健康、パソコン 佐倉市民カレッジ (40歳以上：4年間)	地域づくり講座「くらし」、散策、クラウドゴルフ	地域づくり講座「避難所」、健康、パソコン 長命大学 (60歳以上：地区)	地域づくり講座「防災」、健康、パソコン 寿大学 (60歳以上：地区)	地域づくり講座「暮らし安全」、園芸 しづ市民大学 (40歳以上)	地域づくり講座「地域まちづくり」、交通安全
その他	通学合宿、映写講習、子ども会育成	竹炭づくり、弥富民俗資料室、各種団体育成	文化祭、歴史民俗資料室、図書貸出	そば打ち、通学合宿、人権、図書貸出	公民館祭、子ども会、JLC育成	アートな仕事探検、子ども会育成、図書貸出

市民の生涯学習と地域社会教育活動の中心施設として活動を推進しています。各公民館だよりが発行されています。また、施設も利用できますので、各公民館に申し込みください。

共催 夏休みおすすめブックリストの作成：小中学校を対象に夏休みの児童生徒におすすめする本のリストを配布。

図書館	佐倉	子どもの本の講座 おはなしきゃらばん 教養講座 子ども読書活動推進講師派遣	乳児・保護者 随時 幼児・児童 通年・30回 一般 年4回 依頼先へ派遣 随時	志津（分館）	おはなし会 科学実験講座 ブックリサイクル 講師派遣事業	4歳～小学生 月2回 小学生 年2回 一般 年12回 市内団体 随時	佐倉南	絵本のおはなし会 2・3歳児 年24回 おはなし会 5歳～小3 年12回 さくらおぐるま 小～一般 9～3月 ボランティア養成講座 一般 年2回
	市民の教養と文化の発展に寄与するために、自由と公平な立場で運営を行っています。また、小学生～大学生の職場体験受け入れ等、図書館への理解を深める事業を行っています。他に移動図書館、白井・根郷・和田公民館、北志津児童センター、ミウズ(男女平等参画推進センター)でも貸出・返却・リクエストが行えます。図書館のホームページでは必要な図書の検索が可能です。							

# 佐倉学

平成15年度開始

～好学進取の気風と品格のある人材の育成～

佐倉市には印旛沼などの恵まれた自然と原始・古代からの歴史、城下町として培われた文武両面にわたる文化、そして、好学進取の精神に富み優れた業績を残した先覚者がいます。このような佐倉の自然、歴史、文化、ゆかりの人物に学び、将来に生かすことが「佐倉学」です。

## 「学校教育における佐倉学」

方針：学ぶことの大切さを理解するとともに、郷土佐倉への愛着を育み、社会に貢献できる人材を育成します。特に佐倉の歴史、先覚者の生き方とおして、学ぶことの大切さと新しいものに積極的に挑戦しようとする「好学進取」の気風を育てます。

どのようなことを行っているのか：小学校では、平成16年度から佐倉学を教育課程に位置づけて、社会科や総合的な学習の時間などで取り組み、中学校でも佐倉の先覚者に焦点をあてた授業を積極的に行っております。

【学校の例】 印南小学校では、佐倉学の環境整備として、学習に取り組む「佐倉学学習室」を設置するとともに、地域の方々にも広く公開しています。またこの学習室には、佐倉城のジオラマが置かれており、部屋の窓をおして実際に見える佐倉城址は、まさに江戸時代そのままの風景です。

## 「社会教育における佐倉学」

方針：郷土佐倉に誇りを持ち、永年にわたって培われてきた伝統を継承し、新たな文化を創造するとともに、豊かな生き方のできる人材を育てます。特に公民館・図書館や文化施設での「佐倉学講座」を核として佐倉の歴史、自然、文化、伝統行事等を学ぶことをとおして、豊かな教養と品格を持ち、地域に貢献しようとする態度を育てます。

どのようなことをおこなっているのか：平成18年度において公民館では、「江戸時代の書物から佐倉を学ぶ」という統一テーマを持ち、『古今佐倉真佐子』を読む講座や、『成田参詣記』などを讀んだり、現地に赴いての歴史散策も行いました。それは、知的好奇心を満足させる資料が残る佐倉ならではの催しです。

図書館では、小中学生向けに『佐倉学推薦図書リスト(50冊)』を作成、また『さくらおぐるま(市民よりの読書感想文集・毎年発行)』にも、佐倉学推薦図書を読んだ感想文を募集いたしました。今後も、一般向けの推薦図書リストを作成するなど、さらに佐倉学が広がっていくように努めていきたいと考えております。

今年度、佐倉学学習手引資料を更新しました。また、公民館・図書館での佐倉学講座(専門・入学・その他)を体系化しています。

知る

実際の  
学習・講座

分かる

教育委員会は、都道府県及び市町村等におかれる合議制の執行機関です。(「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が根拠法令。)

教育委員会制度の意義は、地方自治の尊重、教育行政の中立性と安定性の確保、指導行政の重視、教育行政と一般行政の調和、国・都道府県・市町村の連携、生涯学習など教育行政の一体的推進であります。

教育委員は5人(現在、男性3名・女性2名)です。

## 教育委員会の機構 平成19年4月1日現在

事務局	教育総務課 484-6182	生涯学習課 484-6188
	教育委員会議、 学校建設・管理、 教育ビジョン	社会教育施設の管理、 生涯学習、人権教育、 青少年教育
	学務課 484-6186	文化課 484-6191
教育局	就学、転校、学級編成、 通学路、安全管理	芸術文化の振興、文化財 の保護・活用・管理
	指導課 484-6185	スポーツ振興課 486-1041
	教科指導、教職員研修、 保健、学校給食	体育施設の管理、 スポーツの振興
教育機関	教育センター 486-2400	中央公民館 485-1801
	調査・指導	和田公民館 498-0417
	佐倉図書館 485-0106	弥富公民館 498-0860
	志津図書館 488-0906	根郷公民館 486-3147
	佐倉南図書館 483-3000	志津公民館 487-5064
	美術館 485-7851	市民体育館 486-1041
	市民音楽ホール・臼井	岩名運動公園陸上
	公民館 461-6221	競技場 483-0131
	市立幼稚園 3園	青少年センター 486-3231
	小学校 23校	スポーツ資料館 486-7310
中学校 11校	ヤングプラザ 484-6431	
文化施設	佐倉順天堂記念館 本町8-1	485-5017
	旧堀田邸 錦木町2-7-4	483-2390
	(国指定重要文化財：旧堀田家住宅)	
	武家屋敷 宮小路町5-7他	486-2947
	(旧河原家・但馬家・武居家住宅)	

参考資料	教育委員会職員数(平成19年4月現在)	
	事務局	74名(次長以下6課)
	教育機関	120名(公民館・図書館・音楽ホール・ 美術館・教育センター・幼小中学校)
	[市全体1,085名]	
資料	一般会計決算額(平成18年度)	
	教育費の歳出	4,895,912千円(全体の13.2%)
	市全体の歳出	36,961,344千円
資料	佐倉市の概要(平成19年3月末)	
	市制施行：昭和29.3.31	面積：103.59・
	人口：175,126人	世帯数67,252世帯
	市の木：桜	市の花：花菖蒲
	将来都市像：「歴史 自然 文化のまち」	

佐倉の教育 平成19年度  
平成19年9月発行  
発行 佐倉市教育委員会  
編集 佐倉市教育委員会事務局  
〒285-8501 佐倉市海隣寺町9-7番地  
電話 043-484-1111代表  
HP <http://www.city.sakura.lg.jp/>